



第2709回例会 2022年4月21日 (木)

SAA/福原委員長

会報担当/ 川島事務局

●点 鐘 平野会長

●ソング 手に手つないで

●お客様 なし

● 平野会長ご挨拶



皆さんこんにちは。

田植えの準備が始まりましたね。それに合わせて降る春の雨を穀雨というそうです。

この時期淡粋さんの露地を入るとオガタマノキがつぼみを持ち良い香りがします。蹲を曲がるとご亭主が出迎えてくれる。

そしておいしい料理。いつもありがとうございます。88夜茶摘みが始まりますね。そして私、5月また誕生日を迎えます。1年がとても早く感じられます。ジャンネーの法則というものがありますが、主観的に感じる心理的時間の長さは、幼少期はより長く、年を取ると短く感じるというものです。ある時期における時間の心理的長さは年齢の逆数に比例するというものだそうです。今年61なので1/61。自分が小学生だった時の感覚からすると1週間が1日ということになります。毎日が月曜日という感覚でしょうか。すぐに会長挨拶がきます。ガイ・ガンディンガーの心洗われる挨拶をとというプレッシャーを感じています。

ロータリーの友でガイ・ガンディンカーの特集で、例会についての記事がありましたので紹介したいと思います。「例会の充実は、ロータリーと社会の発展をもたらす。だからこそロータリアンは、全ての例会へ常に出席する義務を負う」と強調しています。例会での卓話の重要性を強調しています。特に会員のスピーチを聴けることは、「会員の大きな特権である」と述べています。自らの事業や生活に役立つ新たな示唆が得られるだけでなく、ロータリアンとしての敬愛の念が高まり、真の友情やロータリーの精神の高揚につながるからです。また、「親しみ友情の種は例会で蒔かれ、しかも食事を伴う場だけに育ちやすい。そこに信頼と誠実に基づく真の友情が芽生えれば、商取引が増えるのは当然である」とも述べています。夕刻にふさわしい例会として、時間と気持ちに余裕のある夕刻の例会は、より精選された内容で構成するよう推奨しています。議事やプログラムをなおざりにして、早めに懇親会に移行しようなどという不埒な考えを抱いてはなりません。夕刻の例会=懇親会ではないからです。ロータリーの親睦とは、志を共にし、高め合う仲間意識のことであり、それは主に例会で培われます。例会で会員同士が語り合うことを強調しています。親睦という土壌があればこそ、ロータリーの原理を学び合い、奉仕の心を磨き、奉仕の意欲が湧き上がる例会は価値のあるものとなり、ロータリーと社会の発展につながるという事です。素晴らしい例会づくりに取り組んでいきたいと思

● 上野幹事報告



ロータリー財団
「海外派遣」奨学生
に保川さんの応募が
あり、市原RCから
推薦の形でグローバル
補助金奨学生面接選考
会に同行し、受かりま
したので、ご報告しま
す。

又市原RC例会にも来て頂けたらと
思っております。

千葉交響楽団より定期演奏会のチケット4枚
頂けますので、希望する方は事務局まで
詳細はメールにてお送りします。

● 本日司会

福原委員長 Web担当 檜垣会員



● 本日のメインプログラム

新入会員卓話

● 委員会報告

奉仕プロジェクト委員 & ロータリー財団・
米山記念奨学会委員会 檜垣委員長より



皆様のおかげで
ポールハリスフェロー
100%になり
ましたので、
ご報告します。
ありがとう
ございました。

● 本日例会場

懐石料理 淡粋 いつも美味しい料理
ありがとうございます。



● ニコニコ報告

檜垣会員・・・このたびポール・ハリス・フェロー
100%になりました。ありがとうございます。
4月29日の地区研修会娘のピアノの発表会
と重なってしまいましたので、平野会長
代理での表彰授与をお願いします。

福原会員・・・武田会員入会以後初例会
卓話ありがとう。尾崎会員も卓話受けて頂き
ありがとうございます。

平野会長・上野幹事・・・武田さん・尾崎さん卓話
ありがとうございます。

皆様親睦旅行へ行きましょう！

● 出席報告

前々回確定 47.76% 出席者39名 欠席者34名
本日出席率 57.58%

● 委員会報告

会員増強・退会防止委員会 & 公共イメージ委員会
磯貝会員より



おりますので、
参加希望の方は
事務局まで
連絡をお願いします。

● 新入会員卓話

武田 恭宏 会員



私は1971年5月8日誕生日で、満50歳になります。

独身で×もありません。市原市馬立で生まれ育ちました。地区は南岩崎という所で、土着民です。おおもとは、久留里城の城主の家系だと聞いたことがあります。

地元の小学校、中学校を卒業して、茂原市にある千葉県立長生高校に入学しました。

高校3年生になりたてのころ、進路希望調査があり、法政大学工学部電気工学科電気電子専攻に入学しました。学科は、200人、一クラス50人だったので私の学科

は4クラスありました。理系でしたので、進級がなかなか難しく、1クラス50人が2年生になった時、15人が留年し35人となっていました。ただ、ほぼ同数が上から落ちてきたので、クラスの人数の増減はそれ程ありませんでした。何とか留年することもなく、1、2年である程度、単位も取れましたので、3年生からは市原の自宅から大学に通うことにしました。どこの大学もそうだと思いますが、3年からゼミを決めて、それに特化した研究をしていかねばなりません。私が選んだのは、量子力学でした。これは、原子力発電や、あるいは、それを元とした兵器を作る場合の基礎物理となります。4年生の時になった時、ゼミはどうなるのかと思いましたが結局、我々ゼミ生7名だけは引き続き面倒見て頂けることとなりました。ただ、大学に通うよりも、埼玉県の和光市にある、理化学研究所や、この方は後に小淵首相の時に文部大臣になられた方でしたので、文部省に赴く方が多くなりました。4年生の時、大学院に進学か就職かで悩みました。大学を卒業して、その4月から家を手伝い始めました。家業はプロパンガスの販売とそれに伴う工事、ガス機器等の販売を主としております。今現在は、約800件位のお客様と取引をさせて頂いております。市原市内が全体の約65%、袖ヶ浦市、木更津市、君津市、千葉市が、30%、それ以外は、一宮町、八街市、四街道市、南房総市、館山市等となっております。ほぼ100%自社で配送をしておりますので、平日の午前中は大体ガスの交換配送をしております。ガス機器で最近、問い合わせが多いのが、衣類乾燥機です。1回のランニングコストが、50円~70円くらいですので、コインランドリーに月、2~3回行く方であればそれを購入された方が良いと考える方が多いようです。

あと、電気のエコキュートの買い替えで、ハイブリッド給湯器を選ばれる方が多いです。

家の仕事を手伝うようになって最初の2~3年はいろいろな資格を取ったり、仕事に慣れたりしているうちに過ぎました。その間、消防団に入団をして、結局消防団は20年以上在籍する羽目になり、上がったのも5~6年前です。27歳の時に、ガスの研修会に参加したとき、今は廃業されましたが、姉崎プロパンの白塚さんに誘われて、市原青年会議所、JCに入会させて頂くこととなりました。その時の理事長がそこにいらっしゃる上野さんです。もし、JCに入っていなければ、この会にも入会はしてなかったと思います。27歳~40歳まで、その会にお世話になりまして、その間いろいろな方にお世話になったり勉強させてもらったりしました。

又市原ロータリークラブでもこれからいろいろな方にご指導を頂きお世話になるとは思いますが、宜しくお願い致します。

● 新入会員卓話

尾崎 秀樹 会員



自己紹介 尾崎秀樹 1973年10月2日生まれ 48歳 O型

学歴 私立木更津中央高等学校 商業科卒業

家族 妻 子供2人 高校1年生女の子 中学1年生の男の子
資格、宅地建物取引士、2級ファイナンシャルプランナー（AFP登録）、小型一級船舶 職業 株式会社 HeartY 不動産業 建設業
創業 2010年1月（平成22年）12期目

従業員は8名、今年の1月に市原市五井西に新社屋を建てました。高校卒業から何もやりたいことが見つからなかったのが高校から勧められた市原市のゴルフ場に就職し、その後、運送業、大工、鳶工事など経験して22歳のときに不動産、建設業の前職に勤め36歳の時に独立して現在に至ります。

当社のコンセプト・子供と一緒におうち探し。

不動産業では賃貸仲介、管理。不動産の仲介、売買、造成分譲、収益物件の売買、建設業では新築住宅建築、リフォーム工事子育て育成事業として。平成23年4月からBaby HeartYとして月に数回無料イベントを開催しています。会員制で現在、卒業された方もいますが1000組以上の登録会員がいます。子育て世代の親子を対象として、ベビーマッサージやママと英語で遊ぼう。

ピラティスや親子ピラティス、ファーストサイン、ヨガ、親子ヨガ、ママのリフレッシュイベント、季節のイベント（いちご狩りやハロウィンパーティーやクリスマス会、運動会）など他では自主上映会なども開催しました。このコロナの影響で約2年イベントを中止していましたが、今月4月からのイベント、イチゴ狩りから感染対策をして再開出来ることになりました。

平成28年度 第6回 ちばコラボ大賞（千葉県知事賞）受賞

県内で福祉や環境、子育て、まちづくりなど様々な分野で、市民活動団体が地縁団体や社会福祉協議会、学校・大学、企業、行政機関等と連携して、地域の課題解決に取り組むモデルとして、連携による地域づくりを促進することを目的として実施されています。

第5回パパママフェスタ youホール

NPO いちはら子育て応援団・いはらパパママサポーターズ・市原市子育て支援部子供福祉課・学校法人三和学園福増幼稚園・東海大学付属市原望洋高等学校ボランティア部・株式会社 HeartY
子育てを応援している市民活動団体、企業、学校、行政が連携して、子育て中やこれから子育てをする方々が企画・運営・参加し社会や地域の人々のつながりを築きながら、育児相談や親子で楽しむダンスなどのイベントを行うことで、地域の人々がみんなで子育て応援している取り組みで、多いときは100組ぐらいの来場がある事業です。

その他にも、毎年、千葉ジェッツの選手と市内小学校のバスケットチームとバスケットクリニックと称してプロ選手との交流など楽しむ企画を開催しています。子供と一緒に保護者も参加できるフリースローとかもあるので総勢300人位になる場合もあります。

最後になりますが、市原ロータリーに入会させていただいて、まだ半年で何も出来ていませんが、これからも皆様にご指導受けながら仲良くさせていただき勉強させて頂けますと幸いです。これからも宜しく御願い致します。これにて、自己紹介の卓話を終わらせていただきます。